

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	5018	(H.25)No.	5018
-----------	------	-----------	------

事務事業名	リバーナホール管理運営事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	商工経済室	北森 洋司	

会計区分	事業コード	361011
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 商工費	商工業振興対策費	
項 商工費	(小事業名)	
目 商工業振興費	リバーナホール管理運営事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	5	都市産業の振興
	施策	1	都市産業
	小施策	1	商業・サービス業の振興
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
リバーナホールの適切な管理と貸出業務の促進を図り、利用率の向上を目指す。
事業内容
リバーナホールの維持管理及び運営(貸出業務)

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	
主な事業の実績・計画	清掃業務委託 月2回 ・賃借料 ホール賃借料 4,095千円 ・備品購入 パネル用支柱、フック	・管理運営委託 受付業務、清掃業務等 ・賃借料 ホール賃借料 4,212千円 ・備品購入 ・施設工事 ピクチャーレール設置	・管理運営委託 受付業務、清掃業務等 ・賃借料 ホール賃借料 ・備品購入	・管理運営委託 受付業務、清掃業務等 ・賃借料 ホール賃借料 ・備品購入	・管理運営委託 受付業務、清掃業務等 ・賃借料 ホール賃借料 ・備品購入	・管理運営委託 受付業務、清掃業務等 ・賃借料 ホール賃借料 ・備品購入

	H.25年度(決算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費	4,160千円	4,522千円	4,348千円	4,348千円	4,348千円
内 国・県支出金					
内 地方債					
内 其他(使用料)	415	350	350	350	350
内 一般財源	(0) 3,745	4,172	3,998	3,998	3,998
人工数					
職員	0.17人	0.12人	0.13人	0.13人	0.13人
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 1,292千円	912千円	988千円	988千円	988千円
①+②総事業費	(0千円) 5,452千円	5,434千円	5,336千円	5,336千円	5,336千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
土日の利用率は申請受付時に抽選をしなければならないほど高いが、それに比べると平日の利用率が若干低い。新規利用者の開拓が必要である。	特に平日の利用者拡大を図るため、市広報や市ホームページ等を活用して、市民への周知を図る。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	リバーナホールへの利用者集積を通じて、中心市街地の活性化に貢献した。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
利用者の利便性の向上を図るため、ピクチャーレールを設置するとともに、リバーナ内の福祉まちづくりセンターで利用申請ができるようにする。	